



避難訓練(土砂災害想定)・学園集会・折り鶴

6月2日(火), 土砂災害を想定した避難訓練(垂直避難)を実施しました。地域防災リーダーの石田研吉様, 三島邦彦様をアドバイザーとしてお招きし, 広南小学校・広南中学校が同時刻に訓練を行いました。

訓練後には, 小中合同の学園集会を行いました。三島様からは, 「避難時には履物の確認をすること」など, 実際の避難行動で大切な視点について, また, 石田様からは, 「けがをしている人への配慮ができていたことへの評価」, さらに「学校だけでなく, 外出先や家庭など, 学校以外の場所で災害に遭った場合の避難についても考えておくことが大切」とのお話をそれぞれいただきました。

集会後には, 「7.9広南防災の日」に向けた取組として, 記念碑に捧げる「折り鶴」を小・中学生で作成しました。「7.9広南防災の日」は, 昭和42年7月9日の土砂災害で多くの尊い命が失われた出来事を忘れず, 広南地区の防災意識を高めるために受け継いでいる取組です。「折り鶴」には, 「家族に伝えたい, 避難する時に大切なこと」を書き込みました。第3学年・松原優月さんは「災害が起こってから準備するのでは遅いから, 日頃から必要なものを準備しておいて, いざとなった時に素早く避難できるようにしたい」との思いから『日頃からいろんなものを準備しておこう』と書き込みました。



広南学園「いじめ撲滅」キャンペーン ～「いじめ撲滅」決起集会～

6月4日(木), 「『いじめ撲滅』決起集会」を行いました。集会では児童代表・生徒代表からのメッセージ, 地域代表の山口秀彦様と学園長の坪浦敏美校長先生からそれぞれ講話がありました。生徒代表の山下千慧生徒会長は「相手を傷つけてしまう言葉をなくしていきたい。いじめのない広南学園を目指していきましょう」と力強く訴えました。地域代表の山口秀彦様は「いじめを止めようとする『勇気』をもつことがとても大切です。小さな広南から大きな流れを作りましょう」と述べられました。児童・生徒, 職員, 保護者, 地域が一体となった「いじめ撲滅」キャンペーンがスタートしました。「いじめ撲滅」標語コンクールや「いじめ撲滅」あいさつ運動を行うとともに, 道徳科の授業で, 相手を思いやる気持ちや互いを認め合う気持ちを学習しています。



広南学園「いじめ撲滅」挨拶運動

6月12日(金)～16日(火), 広南小・中学校の正門・東門の4カ所で, 「いじめ撲滅」の強い思いをもって, 登校してくる児童・生徒に挨拶を行いました。担当となった児童・生徒は, 気持ちのよい積極的な挨拶を意識し, 自家用車で通勤されている地域の方々へも挨拶をしました。今回の活動をきっかけに, 一人一人が相手の立場を考え, 誰もが安心して過ごせる学校づくりを進めます。挨拶運動に参加した生徒は, 「いつもより早く学校へ行くことは大変だったけど, 挨拶を返してくれた時に気持ちが良くなり, 挨拶っていいなと思いました。」と述べていました。



歯みがき週間 6月4日(木)～6月18日(木)

生徒会の保健委員会では、6月4日(木)～6月18日(木)まで、「歯みがき週間」を実施しました。今年度の歯科健診の結果をより良い状況にすること、健康な歯ぐきを保つために食後の歯みがきを習慣化することを目的として行いました。期間中は、給食を食べ終わった生徒から学年教室前の手洗い場で歯みがきをしました。

この取組を通して「歯みがきをする意識や習慣が身に付いた」と振り返る生徒が多く見られました。



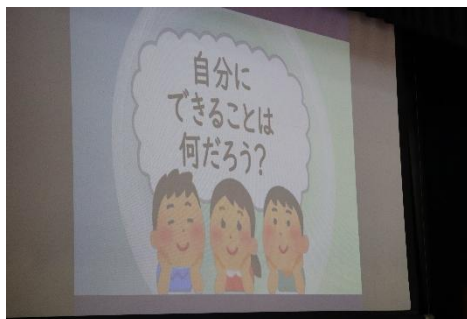
生徒総会 ～みんなで創る広南中学校～

6月12日(金)、生徒総会を行いました。総会では、生徒一人一人が生徒会の一員として学校生活をよりよくするために何ができるかを考え、今年度の生徒会の活動方針や4つの委員会の取組について確認しました。

今年度の生徒会活動テーマは、「万里一空 ～叶えよう ONE GOAL～」です。生徒会執行部から「仲間とともに育てる強い身体」「礼節(あいさつ)」「未来につなげる」を柱として、生徒全員で目標に向かって取り組む方針が示されました。

各委員会の取組では、「評議委員会」から礼節を大切にしたい学校づくり、「生活委員会」から生活習慣の向上やSDGsにつながる活動、「保健委員会」から健康づくり、図書委員会から学校司書の木村珠里先生と連携した読書活動の充実、などが報告されました。

総会後の生徒の振り返りは、「年間の計画がよく分かった。」「執行部が演じた礼節やマナーに関する寸劇が面白く、どんな時にどんな行動をとればいいのか具体的に分かった。」等の記述が見られました。



熱中症対策標語コンテスト ～暑い夏を乗り切ろう!～

熱中症に対する知識や理解を深めるとともに、熱中症対策行動につなげることを目的とした「熱中症対策標語」コンテスト。令和8年度の学校代表作品が右の2点に決まりました。

【作品への思い】

第3学年・増本新さん「熱中症にならないためには、水分、塩分、睡眠の3つが欠かせません。この3つはいつも自分の体を支えてくれるので、『パートナー』という言葉に例えました。」

第1学年・濱田心晴さん「私自身が水筒は一応持っていくけどあまり飲まないし、今まで持っていただけで熱中症対策した気になっていたので、それじゃいけないと思いました。」

水分、塩分、睡眠は
これからずっと
パートナー

3年 増本 新 さん

「持った」だけ?
水筒ずっと
待機中

1年 濱田 心晴 さん

スクールカウンセラー・カウンセリングのお知らせ(7月)
7/10(金) 7/24(金) (8月はありません)

教頭、養護教諭、担任等にも、お気軽に
お問い合わせください。